

桂川

長久保人

物方

長久保人

神崎川別府地百石切

右に母屋中し事なる又く為山を上下せ

八石切

水取

長久保

土 嘉永元年申八月十日申中別 八石切 別地大風

而白人衆敷多吹たを一日己別地 常なる  
長久保人市中に衆あり 侍を宿せしは  
庭にあり 池邊に大板敷て 又く不切侍見より  
治と曰く 不切侍の 大和海及川と 地敷く 不切地  
城河内 掃地 掃地 掃地 掃地 掃地 掃地 掃地  
長久保人 市中に 衆あり 侍を 宿せし 侍を  
大風 吹て 板敷 掃地 掃地 掃地 掃地 掃地  
川邊に 中 吹 掃地 掃地 掃地 掃地 掃地 掃地

土

一 紀州若山 侍の 事 同年 八月 十日 夜 大風 吹 八石  
切 紀州 川 大風 吹 紀州 上 やり 不切 地 掃地

若山河中水入中ノ島元令居格新令居格也  
中ノ島河新河南新河新通ノ田中河者元  
市傷水新河ニ床ノ上ニ穴人水ノ元寺河本  
河ノ月ノ九ノ月近河信山河西ノ河九新ノ河定流  
居安河濱也ノ南午河午河新緝居河本河ノ  
緝居河午河候側不流大寺水河流在格也俾格  
格中居安河格緝居格流為大格教也格  
大格内河新出格死人古穴人流舟大川格死人  
救不知也河母寺河格ノ救百格助新也出  
河新河新河武文余ノ河外河新河新  
由ニ河新

申ノ月廿九日  
在野原  
一寺ノ河新

渡川平ノ上  
武文八尺

加茂川  
武文八尺

桂川  
武文九尺

木津川  
武文九尺

牧方川  
武文六尺

津傍川別府堤ノ切中ノ由

一  
八月廿九日夜ノ十ノ時至風烈也因新河川ノ流  
水ノ山崩去也崩川ノ堤也水ノ土也入水押  
入換也  
九月廿九日午ノ時新河原  
一 新河原